Friendship News

フレンドシップニュース

埼玉から 世界へ向けて

SIA 財団法人埼玉県国際交流協会

Saitama International Association

No.96

Friendship News 特集

グローバルな視点で幅広く活躍できる人に！

ーSIAの取組ー

今年に入り、ある大学が秋入学の検討を始めたニュースは、大きな話題となりました。

秋入学は海外大学との間で相互に留学がしやすくなる一方、ギャップターム(高校卒業から入学までの約半年間)の発生などの課題もあり、現在も議論が続いています。

また、7月には、2年間の準備期間を経て、社内での使用言語を英語に切り換えた企業がありました。英語の習得に悪戦苦闘する社員の姿が何度かテレビに映し出されたので、ご覧になられた方も多いと思います。

このふたつの共通点は、社会のグローバル化への対応です。海外との接点がない人でも、日常生活で外国人に接し、グローバル化を実感する機会は少なくありません。

こうした中、日本の未来を担う若者は、グローバルな視野を身につけるため、海外の現状や異文化を「体感」することが重要です。そのための指導者育成も含めた取組を、埼玉県国際交流協会は継続して実施していきます。